のと緩和ケア研究会

ほっこり能登プロジェクト

第 10 回

市民公開講座

みなさんは「緩和ケア」と聞くと、どんなイメージをお持ちですか？

のと緩和ケア研究会は、金沢医科大学病院と能登地区の２７病院・医院・訪問看護ステーション・調剤薬局が協力し、能登地区で「がん」と診断された住民の生活の質を向上させ、併せて緩和ケアの知識を普及させるために活動しています。

このたび、七尾市で緩和ケアをテーマにした寸劇上映と能登で活躍されている方の講演を行います。お誘いあわせのうえ、ぜひ、ご参加下さい。

日　時：令和 5 年 10 月 29 日（日）13：30～15：00

場　所：七尾サンライフプラザ　2 階　視聴覚室

七尾市本府中町ヲ 38 番地　0767-53-1160

プログラム

開会挨拶　　のと緩和ケア研究会代表世話人
金沢医科大学病院　腫瘍内科　教授　安本　和生　先生

寸　　劇　　「ほっこり能登で暮らさんけ？」のと緩和ケア研究会　寸劇動画上映

特別講演１　　「恵寿総合病院における緩和ケア」
恵寿総合病院　麻酔科　科長　櫛田　康彦　先生

特別講演２　　「その人らしさを実現する訪問看護の関わり」
七尾訪問看護ステーション　看護師　森　あゆ美　先生

閉会挨拶　　恵寿総合病院　病院長　鎌田　徹　先生

【主催】のと緩和ケア研究会　　【共催】恵寿総合病院、金沢医科大学病院（がん診療連携拠点病院）

【問い合せ】のと緩和ケア研究会事務局（金沢医科大学病院　病院管理課）
電話：076-286-3511（内線 35068）　　mail：kanwa@kanazawa-med.ac.jp